

「不足していないのに、MRワクチンの接種待機が出たのはなぜ？」

安藤じゅん子一般質問に登壇

みなさま、こんにちは。千葉県議会議員 松戸市選出 安藤じゅん子です。先月末に行われた県知事選挙ではどのような観点から投票先をお決めになられたでしょうか。

向こう4年間は、2020東京オリンピック・パラリンピックや2025超少子高齢化社会対応等、スピード感を持って取り組む課題が山積する重要な時期にあたります。

地方政治は二元代表制です。執行部の長である知事、議会を構成する議員は、それぞれ直接選挙で選ばれ、政治を行います。議員として与えられた一期4年という任期の折り返しを迎え、千葉県が抱える課題に対して、当事者目線で、迅速に対応してまいりたいと思います。



一般質問に登壇する安藤じゅん子

平成29年
2月定例県議会
(2月1日～3月1日)

一般質問に安藤じゅん子が登壇しました。

質問は「医療、保健衛生及び福祉行政について」「教育行政について」

「減災行政について」「男女共同参画センターについて」の4項目について質問いたしました。

医療、保健衛生及び障害福祉行政について

(1) 予防接種行政 (2) 若年層の骨髄ドナー登録者 (3) 胃がん対策 (4) ギャンブル依存症 (5) 障害者就労施設への発注拡充について質問しました。

とくに、昨秋、麻しんや風しんを予防するためのMRワクチンの定期予防接種について、接種待機を余儀なくされた県民の皆様から不安の声が届きました。そのため安藤じゅん子は今回の一般質問の最初の質問に「MRワクチンの接種待機」を選びました。接種待機の原因としては、「**全県的な不足は生じていないものの、医療機関が保有するワクチン数に偏りが生じた地域があったことが考えられる**」(森田知事答弁)とのこと。

今後の対応については、「**定期の予防接種を確実に受けることが重要。県としては、ホームページ等を通じて予防接種に関する知識の普及を図るとともに、県民への呼びかけを強める**」(保健医療担当部長)との回答を得ました。

教育行政について

(1) 色覚検査 (2) 特別支援学級の通学補助に関する質問をしました。色覚検査については、現在は学校健診の必須項目から外れたため、検査受診の判断をするために保護者への周知が重要であるとの観点から質問しました。市町村教育委員会への働きか

け、県立中学校への指導など行政に要望いたしました。安藤じゅん子は、**教育環境のさらなる色覚バリアフリーの実現につとめ、行政、県内事業者へ就職試験における色覚検査規制を撤廃するよう働きかけを積極的に行います。**

減災行政について

(1) 無電柱化の推進 (2) 災害時における口腔ケアについて質問しました。とくに、安藤じゅん子は歯・口腔保健審議会に所属しており、避難所での健康に影響する口腔ケアの体制整備・充実を要望する観点から、県の取り組みについて質問しました。「**避難先においても歯みがきができるよう非常用持出品の中に歯ブラシを含めることを県民に対し啓発するべきではないか?**」という質問に対し、「**県では、災害時においても口腔ケアが重要であること、また、歯ブラシを非常用持出品の中に加えておくことについて、ホームページなどにより県民に啓発する**」(保健医療担当部長)という回答を得ました。

男女共同参画センターについて

男女共同参画センターの移転については、昨年12月議会でもさまざまな観点から質疑が行われました。私は、移転後のセンターの機能を最大限に発揮させるためには、市町村との連携が不可欠であると考え、県と市町村との連携に関して質問いたしました。

平成29年度当初予算は、前年比4.9%減 子ども・子育て世代への支援充実など1兆6297億2831万余円

2月議会では、平成29年度当初予算、平成28年度補正予算各種条例・附帯議案84議案の審査を行いました。一般会計当初予算規模は1兆6297億2831万余円で前年比4.9%の減（6月補正予算で対応含み）となりました。一般予算で組まれた主な事業は以下の通りです。



① 子ども・子育て世代への支援充実

待機児童解消…保育士加配県単補助増額／児童虐待対策…電話相談充実、児童福祉士増員／学校教育環境整備…スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー増員

③ 暮らしの安全・安心の確立

消防学校・防災研修センター建設／警察署・鉄道施設耐震化／防犯ボックス増設

⑤ 農林水産業の振興と社会基盤づくり

農業競争力強化…農地集積、経営効率化施設整備／水産業競争力強化…漁業協同組合収益向上施設整備／道路ネットワーク整備

⑥ 千葉の魅力発信

観光プロモーション、県立施設トイレ改修／訪日教育旅行誘致／本県出身アスリート強化、支援、施設改修

② 医療・福祉の充実

地域医療を支える医師・看護師確保貸付実施／救急医療体制充実…センター新規指定／AED条例施行…県立学校実習等／介護人材確保支援

④ 商工業の振興・雇用

茂原市・袖ヶ浦市両工業団地造成完了、分譲開始／県ジョブサポートセンター就労支援強化／障害者の雇用拡大、企業とのマッチング

⑦ 環境・文化施策の推進

特定外来生物への対策強化／県民の日事業／千葉交響楽団、千葉県少年少女オーケストラへ助成／平成29年度県立美術館特別展～立体造形芸術

議員定数削減はわずか1 改革が進まない現在の議会構成

民進党千葉県議会議員会からは千葉県議会議員の定数を95人から79人に減らし、一票の較差を1.79とする議員定数議案を提出しましたが、反対多数で否決されてしまいました。結局、数の原理で「議員定数1減、一票の較差2.44」という自民党案が可決されたのです（詳しくは、2017年3月号をご覧ください）。

千葉県も少子高齢化は急速に進展します。向こう10年を見据えた県民構成に基づき、一票の較差是正、飛び地・逆転選挙区の解消を進めなければならなかっただけに、議会改革が遠く結果といえます。

自民党の単独過半数となる現在の議会構成では、県民のための「健全な県政」が執行されるとは言えない状況です。2017年1月号でお伝えした談合賠償金11億円を9億7千万円に減額するという談合を認めるような議案も、緊張感ある議会構成であれば防ぐことができたと考えます。

これからも、安藤じゅん子は、県民の皆さまの声をしっかりと聞き、県政に反映させてまいりたいと考えております。皆さまにおかれましては、お気軽に、ご意見・ご要望などをお寄せください。

安藤じゅん子 プロフィール

安藤じゅん子（民進党千葉県議会議員松戸市選出）1976年生地元小中・共立女子高校・早稲田大学・出版社営業を経て2010年より松戸市議会議員。2015年より千葉県議会議員。商工労働企業常任委員会、千葉県議会定数等検討委員会、女性議員の会。

（皆様のご意見、ご要望をお聞かせください）

ホームページ、ツイッター、facebookページなどで受け付けています。お気軽にご相談ください。

安藤じゅん子県政報告会は5月13日午後松戸市内で開催します。参加無料です。報告会参加のお申し込みは安藤じゅん子ホームページお問い合わせコーナーよりお願いいたします。皆様のご参加お待ちしております。

ホームページ

<http://andojunko.net/>



ツイッター

<https://twitter.com/andojunko>

Facebook ページ

「安藤淳子と少子化・子育てを考える会」
<https://www.facebook.com/andojunko0529/>

FAX: 050-3488-7708

Eメール: contact@andojunko.net